



ロクハの自然をどうぞ 5月号



日差しがいきなり強くなり日傘ほしくなります。木々の若葉が出そろい、濃くなった木陰は木陰はひんやりとしています



端午の節句・コイノボリ



ショウブ



ハナショウブ

5月といえばコイノボリ。ショウブもこの時期の大事な植物。薬効として重宝がられ葉っぱを湯船に浮かべる事尚武・勝負ともつながります。ハナショウブはショウブに似た葉っぱで花をつけるという意味合い。開花は6月初旬になります

意図せずサクランボがなる公園になったロクハ公園。鳥たちは大歓迎。鳥になっておすそ分けをいただくイベントこの楽しみをうばう人があるのは残念



ヒヨドリ



スズメ



ムクドリ



メジロ

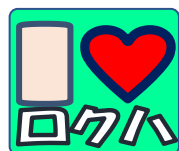


レンジャク



袋で持ち去れる
サクランボ

サクランボに集まった鳥たち



公園利用の呼びかけ看板のヒストグラム。公園利用の人だけでなく、すべての動植物を守るための大切なことです。





園路沿いに、広場にたくさんの低木の生け垣や植え付けがあります。次から次へと花をつけていきます。さがしてみましょう



藤棚はありませんが、園内の高木に上り着きそこで咲き誇る様子を見るのが楽しみです

街路樹や公園の木として植えられますが、高木になることが嫌われ剪定されることが多く花芽が付かないことが多いです。ロクハ公園では花に堪能できます



公園の鳥は恋の季節と子育て。巣作りや子育ての現場に出会ったら注視せず暖かく見守りましょう。



メジロやエナガは巣の材料を集め巣をつくります。コゲラは古木に穴をあけ巣にします

ふだん気にかけない道ばたの野草。けっこういろんな種類の花が咲いています。



ブタナ



ハルジオン (春紫苑)



ヒメジョオン (姫女苑)



ツボミオオバコ



オオバコ



ニワセキショウ



キキョウソウ



ヒナギキョウ



アメリカフウロソウ



コパンソウ



ヒメコパンソウ



コモチマンネンサ



マツヨイグサ



ユウゲショウ



タツナミソウ



ツメクサ



ハハコグサ



マメグンバイナズナ



アカツメクサ



トキワツユクサ

春一番にうごきはじめたむしたちと新たに卵や蛹からかえった虫たちが加わり虫の数がぐっと増えます。この虫に合わせて植物や動物も動きが変わります。昆虫を利用した受粉のための花の工夫や食料として捕らえ子育てに使うなどがあげられます。すべてがつながって動いています。

トンボが飛び始める



よく見るとずいぶん違う。目の色、腹部のくびれ・黒い部分

♂♀での大きな違い

成熟すると粉を吹くなどの変化



春一番がシロチョウの仲間が出て来るころなら、初夏を迎える5月には黒いアゲハの姿が見え始めます。アゲハの異端児・飛びかた・幼虫の食草



サクランボの日

鳥変身コンテスト

5月11日(日)



樹木・草花ウォッチング

5月25日(日)

facebook「ロクハ見守り」
www.facebook.com/rokuhafamily

ロクハ公園HP
http://www.park-698.net//



風薫る季節一番すごしやすい季節だと思います。一挙に夏にならないように願っています